

保護者の皆様

新潟県立東新潟特別支援学校
校長 高橋 淳

令和元年度 学校評価アンケートのまとめ

早春の候、保護者の皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
さて、保護者の皆様からご協力いただきました学校評価アンケートがまとまりましたのでお知らせします。
今年度のアンケート回収率は昨年度よりも増え、93.6%となりました。皆様からいただいた貴重なご意見を参考に、来年度も学校運営の改善に努めてまいります。ご協力誠にありがとうございました。

【学習指導】

①「個別の指導計画」の目標を達成し、お子様のもっている力が高まったと感じますか。

■思う ■やや思う ■あまり思わない ■思わない



<主なご意見>

- ・何のためにするのか、目標を確認しながら進めてほしいです。(高)

<学校より> 昨年度同様、高い評価をいただきました。学校では、児童生徒や保護者の皆様からの願いを受け止め、お子様一人一人に応じた「個別の指導計画」を作成しています。また、個別懇談において計画の説明をさせていただき、日々の学習を通して目標が達成できるよう、今後もさらに進めていきたいと考えております。

②授業では、お子様の実態に合わせて学習内容や指導の方法が工夫されていると感じますか。

■思う ■やや思う ■あまり思わない ■思わない



<主なご意見>

- ・今年度は学習指導が特に効果的だったので学年が上がっても継続してほしいです。体力づくり、道徳、英語などいろいろな取組があつてとてもよいと思います。(小)
- ・その日の体調や疲労度を考慮して授業の受け方など本人の負担にならないように対応してくださり、障害によって授業も工夫されているので、とてもありがたく思っています。(高)

<学校より> 昨年度よりも約1.6ポイント高い評価をいただきました。今年度は、新学習指導要領の実施に向け「英語」「道徳」などを先行実施したり、個々の体力や困難さを工夫したり、iPadなどのICT機器を活用するなど指導・支援の工夫が多かったと思います。今後も子供たちに合った指導を工夫していきます。

③学校行事は、ねらいに即して児童生徒の成長を促し、効果的に取り組まれていると思いますか。

■思う ■やや思う ■あまり思わない ■思わない



<主なご意見>

- ・ポプラ祭及びしんよう祭は、それに向かって努力している子供たちの姿や楽しみにしている家族にとってとても大切な行事だと思います。時代に合った構成ですばらしいと思います。(中)
- ・学校生活、特に行事などは意欲的に取り組む姿が見られるようになりました。(高)
- ・スポーツ大会、作業、クリスマス会、しんよう祭など継続してほしいです。(高) 他

<学校より> 学校行事は、昨年度より約1.0ポイントアップの高い評価をいただきました。今年度は特に子供たちの自主性を出させたり、時代に合った内容を工夫したり、いろいろな行事を体験する過程でねらいが達成されるよう取り組んできました。来年度もさらに「行事で育てる！」取組を進めてまいります。

【豊かな心の育成】

④様々な活動をとおして、友達と共に過ごしたり助け合ったりして、温かい人間関係づくりや豊かな心の育成が進められていると感じますか。



<学校より>心の教育では、昨年度より約5ポイントアップし、高い評価をいただきました。今後とも道徳教育の内容を中心に、自分の気持ちを伝えたり、相手の気持ちを理解したり、友達と協力し合えるような学習や活動をさらに取り組んでいきたいと考えています。

【健康な体づくり】

⑤体育や自立活動等では、いろいろな運動やスポーツに親しみ、楽しんで運動に関する学習に取り組んでいると思いますか。



<学校より>今年度の体育では、オリンピック・パラリンピックに関連した競技に着目した取組を積極的に進めてきました。児童生徒のオリンピック・パラリンピックに対する関心も高まりつつあります。今後も、一人一人の実態に応じて、体を思い切って動かせる種目やスポーツを見る視点を取り入れた授業などを工夫し、運動に対する親しみが一層深まるようにしていきます。

⑥お子様の実態に合わせて健康管理や健康の保持・増進等の取組を通して健康な体づくりが進められていると感じますか。



<学校より>健康管理や保持増進の取組については例年、高い評価をいただいています。感染症対策なども含め、今後も日々の健康・安全管理に努めます。また、保護者の皆様との情報交換や養護教諭・学校看護師との連携に努め、さらに健康管理を丁寧に取り組んでまいります。

【安心安全な学校】

⑦様々な教育活動の安全配慮や避難訓練等をとおして、お子様の安全を守る取組がなされていると思いますか。



<学校より>今年度は、地域合同訓練は実施できませんでしたが、災害の発生を現実的に想定した訓練を行いました。不審者対応訓練では、不審者がどこに現れるか予告なしで行い、警察の方から実際にどう動けばよいのかご指導いただきました。また、寄宿舎の火災訓練では、有事の際にご協力いただけるよう、地域の方にもご参加いただきました。今後も、災害だけでなく学校生活におけるお子様の安全を守る取組を継続し、保護者の皆様にも安心いただける学校を目指します。

⑧芸術作品の展示や花や植物とのふれあいをとおして、潤いのある環境づくりが進められていると感じますか。



<主なご意見>

- ・校内や玄関周り等、きれいに飾られていてとてもよいと思いました。掃除して維持していくのは大変ですが、維持してほしいです。(高)

<学校より>学校では、環境から感性や安心感を育てることをねらい、玄関周辺のガーデンづくりや玄関ギャラリーでの芸術作品の展示などに取り組みました。子供たちや保護者の皆様にも観て楽しんでもらったり、季節を感じてもらったりしていただき、今後も美しさを感じられる学校づくりに努めてまいります。

⑨共に生活する仲間を大切に、互いを思いやる仲間づくりや、いじめを生まない人間関係づくりが進められていると感じますか。



<学校より>当校では「いじめ」の発生は認められていません。今後もいじめ対策委員会を中心に、生活アンケートや個別相談からいじめや児童生徒個々の悩みの把握に努めていきます。また、人権意識にも働きかける学習の機会を検討し、「いじめをしない、許さない」学校づくりに一層取り組んでいきます。

【専門性の向上】

⑩職員はお子様の障害の理解や様々な指導法の研究・研修に取り組み、専門性の向上に努めていると感じますか。



<学校より>「思う」の回答が約5ポイント増えました。今年は「ICT教育」を取り上げ、iPadを使って教科学習をしたり芸術作品づくりに取り組んだりするなど、全職員で実践研修を開始しました。来年度は、自立活動を重点に「脳性麻痺と運動機能」や「体の発達」などの研修を予定しています。今後も、お子様の力を引き出すための専門的な内容について深めていきます。

⑪お便り等で授業の様子や学校の情報を提供し、保護者との連携に取り組んでいると感じますか。



<主なご意見>

- ・友達との交流を沢山してくださっている様子を連絡帳で教えていただき、毎回うれしく思っています。(高)

<学校より>保護者との連携ではいつも高い評価をいただき、感謝申し上げます。学級担任から日々の様子を丁寧にお伝えすると共に、学校だよりでも情報を提供するよう努めてきました。また積極的にマチコミメールを活用し、学校HPの更新も図りました。今後もより丁寧に学校の様子をお伝えし、ご理解とご協力をいただけるよう努めてまいります。

⑫他校との交流及び共同学習や地域資源を活用した活動等、地域との連携に取り組んでいると思いますか。



<主なご意見>

- ・他校との交流を今後も進めてもらいたいです。(高)

<学校より>他の質問項目と比較すると、やや低い傾向が見られました。各学部、今年度も近隣の大形小学校・大形中学校・新潟東高等学校様と交流を行いました。天候に左右されやすいことや相手校の行事等の都合もあり、十分な回数が設定しにくいという課題があります。今後は作品交流や ICT 機器を使ったコミュニケーション等の間接的な交流、ゲストティーチャーの開拓など、多様な人々と関わる機会を工夫していきます。

⑬児童生徒を支えるために、医療、福祉、労働等の関係機関と情報を共有したり連携したりしていると思いますか。



<学校より>関係機関との連携では、個別のケース会議、進路支援会議など、学部や年代によっても頻度が異なることから、見えにくく実感しづらい傾向があるかと考えます。しかし、これまでの多くの関係機関の皆様との連携・相談などを通して、支えていく体制を続けていくと共に、これらの状況を伝えられるよう検討していきたいと思えます。

【学校評議員(有識者)からのご指導】

- 今年度の取組は、全体的によく取り組まれていると思います。児童生徒が明るく元気に過ごしていると感じています。時代に応じた取組も大変よいです。来年度も期待しています。<皆様より>
- これからの時代必要になってくる ICT の取組はとてもよいと思います。卒業後、学校で付けた力が、利用施設で途切れてしまうのはもったいないです。卒業後も継続できるよう、設備・機器面や活用方法等の情報交換を行えるとよいと思います。<施設関係者より>
- 地域に気軽に声を掛けてもらえるとうよいと思います。大形中学校には度々教育補助員として手伝いに行っていますが、生徒にとっても先生と違う大人が入るのはよいようです。ぜひ地域の人材の活用をしてください。<地域の方より>

【保護者の皆様からの主なご質問・ご意見】

- まばたきで返事、声を掛けられると見ようという気になり目が動くようになったので、今後も近くで声をたくさん掛けてもらいたいです。(小)
- ・就労の面で担当の先生が一生懸命になってくださり、感謝しています。(高)
- ・卒業後も施設や自宅で取り組むとよい作業を授業におりませてください大変ありがたいです。(高)
- ・本人の意欲や能力を引き出すきっかけとなる、オフィスサポート検定などの取組を継続・強化していただきたいです。(高) <他多数>
- 週ごとに先生が替わったときの子供の気持ちはどうなのでしょう。いろいろな人に子供自身慣れないとだめだとは思いますが・・・。<略>(小)
- 学校では、お子様の実態をできるだけ客観的に捉え、より適切な指導・支援が行えるよう、複数の目で確認したり、共通理解を図ったりするために、お子様の担当を交代することがあります。また、急に担当教師が休む場合も、他の職員がお子様のことを理解し、すぐに代わられるようにすることも考えています。お子様のことを理解している職員が多くいれば、支援の幅も広がることから、ご理解いただければありがたく存じます。

【お問い合わせ】

県立東新潟特別支援学校 教務主任 石井恵美
TEL 025-276-3262